

# 登記・供託オンライン申請システム API

## 概要

本リファレンスは登記・供託オンライン申請システム API リファレンスとなります。

登記・供託オンライン申請システム API を利用することで、オンライン申請、処理状況の確認、公文書取得等を行うことができます。

本リファレンスは「API 一覧」と「リクエスト・レスポンス一覧」で構成されており、それぞれ以下の内容を記しています。

### ■API 一覧

各 API の仕様について記しています。

### ■リクエスト・レスポンス一覧

各 API のリクエスト及びレスポンスの構造や各 API 共通で扱う共通エラーレスポンスの構造を記しています。なお、**Example** の値は **Swagger** ファイルと異なる表記となる場合がありますので、別途提供する **Swagger** ファイルをあわせて確認してください。

共通エラーレスポンスは以下の 4 種類です。詳細についてはリクエスト・レスポンス一覧の内容を確認してください。

- HTTP403 (Forbidden)
- HTTP404 (Not Found)
- HTTP500 (Internal Server Error)
- HTTP503 (Service unavailable)

## Version information

Version : 0.1

## URI scheme

Host : www.touki-kyoutaku-online.moj.go.jp

BasePath : /rs/api/v1

Schemes : HTTPS

## API 一覧

### 1. applications : 申請案件関連 API

#### 1.1 単独申請案件送信

POST /applications/submit\_tandoku.json

##### Description

単独申請を行う。

##### Parameters

Type	Name	Description	Schema
<b>Body</b>	<b>body</b>	単独申請送信リクエストを設定する。	<a href="#">SubmitTandokuRequest</a>

##### Responses

HTTP Code	Description	Schema
<b>200</b>	正常に処理終了した場合に単独申請送信レスポンスを返却する。 <b>Headers :</b> X-PasswordKoushinTsuchi (string) : パスワード更新通知ヘッダ 令和5年4月3日の申請者IDに係るパスワードの有効期限を廃止する対応に伴い、当該ヘッダの値は常に“0”となる。	<a href="#">SubmitTandokuResponse</a>
<b>400</b>	パラメータに誤りがある場合等に単独申請送信エラーレスポンスを返却する。	<a href="#">SubmitTandokuErrorResponse</a>
<b>401</b>	ユーザIDやパスワードに誤りがある場合等に認証エラーを返却する。 <b>Headers :</b> X-LoginError (string) : ログインエラー通	<a href="#">HTTP401</a>

HTTP Code	Description	Schema
	知ヘッダ アカウントロック時に設定されるヘッダ。アカウントロック時の値は“ACCOUNT_LOCK_ERROR”である。	

## 1.2 連件申請案件送信

POST /applications/submit\_renken.json

### Description

連件申請を行う。1回の送信で申請案件を1件ずつ送信する。連続して送信する際に、Cookieを使用すること。連件申請の全ての申請案件がそろった段階で全ての申請案件の登録を行う。途中で1つでもエラーがあった場合、関連する全ての申請案件が破棄される。1つの連件については、全ての申請を連件申請案件送信により連続して送信する必要がある。1つの連件の申請が全て終了するか、エラーが起こるまで、別の連件についての連件申請案件送信、単独申請案件送信、同時申請案件送信又は申出申請案件送信を行わないこと。

### Parameters

Type	Name	Description	Schema
Body	body	連件申請送信リクエストを設定する。	<a href="#">SubmitRenkenRequest</a>

### Responses

HTTP Code	Description	Schema
200	<p>処理が正常終了し、受信したリクエストの"seq"と"total"の値が一致していない場合、レスポンスボディにデータを設定せずに返却する。</p> <p>処理が正常終了し、受信したリクエストの"seq"と"total"の値が一致している場合、連件申請送信レスポンスに申請された件数だけデータを設定し返却する。</p> <p><b>Headers :</b>  X-PasswordKoushinTsuchi (string) : パスワード更新通知ヘッダ  令和5年4月3日の申請者IDに係るパス</p>	<a href="#">SubmitRenkenResponse</a>

HTTP Code	Description	Schema
	ワードの有効期限を廃止する対応に伴い、当該ヘッダの値は常に“0”となる。	
<b>400</b>	パラメータに誤りがある場合等に連件申請送信エラーレスポンスを返却する。	<a href="#">SubmitRenkenErrorResponse</a>
<b>401</b>	ユーザ ID やパスワードに誤りがある場合等に認証エラーを返却する。 <b>Headers :</b> X-LoginError (string) : ログインエラー通知ヘッダ アカウントロック時に設定されるヘッダ。 アカウントロック時の値は “ACCOUNT_LOCK_ERROR”である。	<a href="#">HTTP401</a>

### 1.3 連件意思確定

POST /applications/{shinseiBango}/confirm\_renken.json

#### Description

連件の申請案件の確定又は取下げを行う。

#### Parameters

Type	Name	Description	Schema
<b>Path</b>	<b>shinseiBango</b>	申請番号。連件申請案件送信の戻り値である shinseiBango のうち、処理状況が「意思確認中」となっている一番若い申請番号を設定する。	string
<b>Body</b>	<b>body</b>	連件意思確定リクエストを設定する。	<a href="#">ConfirmRenkenRequest</a>

#### Responses

HTTP Code	Description	Schema
<b>200</b>	処理が終了した場合に、連件意識確定レスポンスを返却する。 <b>Headers :</b> X-PasswordKoushinTsuchi (string) : パスワード更新通知ヘッダ	<a href="#">ConfirmRenkenResponse</a>

HTTP Code	Description	Schema
	令和5年4月3日の申請者IDに係るパスワードの有効期限を廃止する対応に伴い、当該ヘッダの値は常に“0”となる。	
<b>400</b>	パラメータに誤りがある場合等にリクエストエラーを返却する。	<a href="#">HTTP400</a>
<b>401</b>	ユーザIDやパスワードに誤りがある場合等に認証エラーを返却する。 <b>Headers:</b> <b>X-LoginError (string):</b> ログインエラー通知ヘッダ アカウントロック時に設定されるヘッダ。アカウントロック時の値は“ACCOUNT_LOCK_ERROR”である。	<a href="#">HTTP401</a>
<b>404</b>	指定された申請番号において、該当の申請案件がない場合又は申請番号に紐づく申請者IDが認証情報に設定されていない場合に存在エラーを返却する。	<a href="#">HTTP404</a>

## 1.4 同時申請案件送信

POST /applications/submit\_douji.json

### Description

同時申請を行う。1回の送信で同時申請対象の申請案件を1件ずつ送信する。連続して送信する際に、Cookieを使用すること。同時申請対象の全ての申請案件がそろった段階で全ての申請案件の登録を行う。途中で1つでもエラーがあった場合、関連する全ての申請案件が破棄される。1つの同時申請については、同時申請対象の全ての申請を同時申請案件送信により連続して送信する必要がある。同時申請対象の全ての申請が終了するか、エラーが起こるまで、別の同時申請についての同時申請案件送信、単独申請案件送信、連件申請案件送信又は申出申請案件送信を行わないこと。

### Parameters

Type	Name	Description	Schema
<b>Body</b>	<b>body</b>	同時申請送信リクエストを設定する。	<a href="#">SubmitDoujiRequest</a>

## Responses

HTTP Code	Description	Schema
200	<p>処理が正常終了し、受信したリクエストの "seq" と "total" の値が一致していない場合、レスポンスボディにデータを設定せずに返却する。</p> <p>処理が正常終了し、受信したリクエストの "seq" と "total" の値が一致している場合、同時申請送信レスポンスに申請された件数だけデータを設定し返却する。</p> <p><b>Headers :</b> <b>X-PasswordKoushinTsuchi (string) :</b> パスワード更新通知ヘッダ 令和5年4月3日の申請者IDに係るパスワードの有効期限を廃止する対応に伴い、当該ヘッダの値は常に“0”となる。 .</p>	<a href="#">SubmitDoujiResponse</a>
400	<p>パラメータに誤りがある場合等に同時申請送信エラーレスポンスを返却する。</p>	<a href="#">SubmitDoujiErrorResponse</a>
401	<p>ユーザ ID やパスワードに誤りがある場合等に認証エラーを返却する。</p> <p><b>Headers :</b> <b>X-LoginError (string) :</b> ログインエラー通知ヘッダ アカウントロック時に設定されるヘッダ。アカウントロック時の値は “ACCOUNT_LOCK_ERROR”である。 .</p>	<a href="#">HTTP401</a>

### 1.5 申出申請案件送信

POST /applications/submit\_moshide.json

#### Description

申出申請を行う。1回の送信で申出申請対象の申請案件を1件ずつ送信する。連続して送信する際に、Cookieを使用すること。申出申請対象の全ての申請案件がそろった段階で全ての申請案件の登録を行う。途中で1つでもエラーがあった場合、関連する全ての申請案件が破棄される。1つの申出申請については、申出申請対象の全ての申請を申出申請案件送信により連続して送信する必要がある。申出申請対象の全ての申請が終了するか、エラーが起こるまで、別の申出申請につ

いての申出申請案件送信、単独申請案件送信、連件申請案件送信又は同時申請案件送信を行わないこと。

#### Parameters

Type	Name	Description	Schema
<b>Body</b>	<b>body</b>	申出申請送信リクエストを設定する。	<a href="#">SubmitMoshideRequest</a>

#### Responses

HTTP Code	Description	Schema
<b>200</b>	<p>処理が正常終了し、受信したリクエストの "seq" と "total" の値が一致していない場合、レスポンスボディにデータを設定せずに返却する。</p> <p>処理が正常終了し、受信したリクエストの "seq" と "total" の値が一致している場合、申出申請送信レスポンスに申請された件数だけデータを設定し返却する。</p> <p><b>Headers :</b></p> <p>X-PasswordKoushinTsuchi (string) : パスワード更新通知ヘッダ 令和5年4月3日の申請者IDに係るパスワードの有効期限を廃止する対応に伴い、当該ヘッダの値は常に“0”となる。 .</p>	<a href="#">SubmitMoshideResponse</a>
<b>400</b>	<p>パラメータに誤りがある場合等に申出申請送信エラーレスポンスを返却する。</p>	<a href="#">SubmitMoshideErrorResponse</a>
<b>401</b>	<p>ユーザID やパスワードに誤りがある場合等に認証エラーを返却する。</p> <p><b>Headers :</b></p> <p>X-LoginError (string) : ログインエラー通知ヘッダ アカウントロック時に設定されるヘッダ。 アカウントロック時の値は “ACCOUNT_LOCK_ERROR”である。 .</p>	<a href="#">HTTP401</a>

## 1.6 到達通知取得

GET /applications/{shinseiBango}/totatsu\_joho.json

## Description

申請案件の到達通知を取得する。

## Parameters

Type	Name	Description	Schema
Path	shinseiBango	申請番号	string

## Responses

HTTP Code	Description	Schema
200	Parameters から取得した申請番号を元に処理を実施し正常終了した場合に、到達通知取得レスポンスを返却する。 <b>Headers:</b> X-PasswordKoushinTsuchi (string): パスワード更新通知ヘッダ 令和5年4月3日の申請者IDに係るパスワードの有効期限を廃止する対応に伴い、当該ヘッダの値は常に“0”となる。 .	TotatsuJohoResponse
400	パラメータに誤りがある場合等にリクエストエラーを返却する。	HTTP400
401	ユーザID やパスワードに誤りがある場合等に認証エラーを返却する。 <b>Headers:</b> X-LoginError (string): ログインエラー通知ヘッダ アカウントロック時に設定されるヘッダ。アカウントロック時の値は“ACCOUNT_LOCK_ERROR”である。 .	HTTP401
404	指定された申請番号において、該当の申請案件がない場合又は申請番号に紐づく申請者ID が認証情報に設定されていない場合に存在エラーを返却する。	HTTP404

## 1.7 納付情報取得

GET /applications/{shinseiBango}/nofu\_joho.json

## Description

納付情報を取得する。



### Parameters

Type	Name	Description	Schema
Path	shinseiBango	申請番号	string

### Responses

HTTP Code	Description	Schema
200	Parameters から取得した申請番号を元に処理を実施し正常終了した場合、納付情報取得レスポンスを返却する。 <b>Headers :</b> X-PasswordKoushinTsuchi (string) : パスワード更新通知ヘッダ 令和 5 年 4 月 3 日の申請者 ID に係るパスワードの有効期限を廃止する対応に伴い、当該ヘッダの値は常に“0”となる。 .	NofuJohoResponse
400	パラメータに誤りがある場合等にリクエストエラーを返却する。	HTTP400
401	ユーザ ID やパスワードに誤りがある場合等に認証エラーを返却する。 <b>Headers :</b> X-LoginError (string) : ログインエラー通知ヘッダ アカウントロック時に設定されるヘッダ。アカウントロック時の値は“ACCOUNT_LOCK_ERROR”である。 .	HTTP401
404	指定された申請番号において、該当の申請案件がない場合又は申請番号に紐づく申請者 ID が認証情報に設定されていない場合に存在エラーを返却する。 また、処理状況照会にて返却値 nofuJokyo が null の申請案件に対して本処理を実施した場合等に存在エラーを返却する。	HTTP404

## 1.8 処理状況照会

POST /applications/retrieve\_shori\_jokyo.json

### Description

申請案件の処理状況を照会する。一度に問い合わせ可能な申請案件の数は 1,000 である。補正申請の受付年月日を取得する場合は、初回申請番号を指定すること。

(※初回申請番号：補正申請を作成する際に、構成管理情報に設定する、補正元申請の申請番号。)

#### Parameters

Type	Name	Description	Schema
<b>Body</b>	<b>body</b>	処理状況照会リクエストを設定する。	<a href="#">RetrieveShoriJokyoRequest</a>

#### Responses

HTTP Code	Description	Schema
<b>200</b>	<p>リクエストより取得した申請番号を元に処理を実施し正常終了した申請番号について、取得した処理状況を処理状況照会レスポンスに設定し返却する。</p> <p><b>Headers :</b>  <b>X-PasswordKoushinTsuchi (string) :</b> パスワード更新通知ヘッダ            令和5年4月3日の申請者IDに係るパスワードの有効期限を廃止する対応に伴い、当該ヘッダの値は常に“0”となる。 .</p>	<a href="#">RetrieveShoriJokyoResponse</a>
<b>400</b>	パラメータに誤りがある場合等にリクエストエラーを返却する。	<a href="#">HTTP400</a>
<b>401</b>	<p>ユーザIDやパスワードに誤りがある場合等に認証エラーを返却する。</p> <p><b>Headers :</b>  <b>X-LoginError (string) :</b> ログインエラー通知ヘッダ            アカウトロック時に設定されるヘッダ。            アカウトロック時の値は            “ACCOUNT_LOCK_ERROR”である。 .</p>	<a href="#">HTTP401</a>

## 1.9 受領通知取得

GET /applications/{shinseiBango}/juryo\_joho.json

#### Description

受領通知を取得する。補正申請の受領通知を取得する場合は、初回申請番号を指定すること。(※初回申請番号：補正申請を作成する際に、構成管理情報に設定する、補正元申請の申請番号。)

### Parameters

Type	Name	Description	Schema
Path	shinseiBango	申請番号	string

### Responses

HTTP Code	Description	Schema
200	Parameters から取得した申請番号を元に処理を実施し正常終了した場合、受領通知取得レスポンスを返却する。 <b>Headers :</b> X-PasswordKoushinTsuchi (string) : パスワード更新通知ヘッダ 令和5年4月3日の申請者IDに係るパスワードの有効期限を廃止する対応に伴い、当該ヘッダの値は常に“0”となる。 .	JuryoJohoResponse
400	パラメータに誤りがある場合等にリクエストエラーを返却する。	HTTP400
401	ユーザID やパスワードに誤りがある場合等に認証エラーを返却する。 <b>Headers :</b> X-LoginError (string) : ログインエラー通知ヘッダ アカウントロック時に設定されるヘッダ。アカウントロック時の値は“ACCOUNT_LOCK_ERROR”である。 .	HTTP401
404	指定された申請番号において、該当の申請案件がない場合又は申請番号に紐づく申請者ID が認証情報に設定されていない場合に存在エラーを返却する。 また、申請案件に受領通知がない場合等に存在エラーを返却する。	HTTP404

## 1.10 お知らせ取得

GET /applications/{shinseiBango}/oshirase/{oshiraseTsuban}.json

### Description

お知らせを取得する。登記識別情報通知・未失効回答のお知らせの取得は、登記識別情報通知・未失効回答取得で行う。

### Parameters

Type	Name	Description	Schema
Path	<b>oshiraseTsuban</b>	お知らせ通番。処理状況照会で取得したお知らせ通数を元に、取得したいお知らせの番号を指定する。	integer
Path	<b>shinseiBango</b>	申請番号	string

### Responses

HTTP Code	Description	Schema
<b>200</b>	Parameters から取得した申請番号と、お知らせ通番を元に処理を実施し正常終了した場合、取得したお知らせ取得レスポンスを返却する。 <b>Headers :</b> X-PasswordKoushinTsuchi (string) : パスワード更新通知ヘッダ 令和5年4月3日の申請者IDに係るパスワードの有効期限を廃止する対応に伴い、当該ヘッダの値は常に“0”となる。 .	<a href="#">OshiraseResponse</a>
<b>400</b>	パラメータに誤りがある場合等にリクエストエラーを返却する。	<a href="#">HTTP400</a>
<b>401</b>	ユーザID やパスワードに誤りがある場合等に認証エラーを返却する。 <b>Headers :</b> X-LoginError (string) : ログインエラー通知ヘッダ アカウントロック時に設定されるヘッダ。アカウントロック時の値は“ACCOUNT_LOCK_ERROR”である。 .	<a href="#">HTTP401</a>
<b>404</b>	指定された申請番号において、該当の申請案件がない場合又は申請番号に紐づく申請者ID が認証情報に設定されていない場合に存在エラーを返却する。 また、お知らせがない場合等に存在エラーを返却する。	<a href="#">HTTP404</a>

## 1.11 お知らせ添付ファイル取得

GET /applications/{shinseiBango}/oshirase\_tempu/{oshiraseTsuban}.json

### Description

お知らせ情報に添付されたファイルを取得する。

### Parameters

Type	Name	Description	Schema
Path	<b>oshiraseTsuban</b>	お知らせ通番。処理状況照会で取得したお知らせ通数を元に、取得したいお知らせの番号を指定する。	integer
Path	<b>shinseiBango</b>	申請番号	string

### Responses

HTTP Code	Description	Schema
<b>200</b>	Parameters から取得した申請番号と、お知らせ通番を元に処理を実施し正常終了した場合、取得したお知らせ添付ファイル取得レスポンスを返却する。 <b>Headers :</b> X-PasswordKoushinTsuchi (string) : パスワード更新通知ヘッダ 令和5年4月3日の申請者IDに係るパスワードの有効期限を廃止する対応に伴い、当該ヘッダの値は常に“0”となる。 .	<a href="#">OshiraseTempuResponse</a>
<b>400</b>	パラメータに誤りがある場合等にリクエストエラーを返却する。	<a href="#">HTTP400</a>
<b>401</b>	ユーザID やパスワードに誤りがある場合等に認証エラーを返却する。 <b>Headers :</b> X-LoginError (string) : ログインエラー通知ヘッダ アカウントロック時に設定されるヘッダ。アカウントロック時の値は“ACCOUNT_LOCK_ERROR”である。 .	<a href="#">HTTP401</a>
<b>404</b>	指定された申請番号において、該当の申請案件がない場合又は申請番号に紐づく申請者ID が認証情報に設定されていない場合に存在エラーを返却する。 また、お知らせがない場合等に存在エラーを返却する。	<a href="#">HTTP404</a>

## 1.12 公文書取得

GET /applications/{shinseiBango}/kobunsho.json

### Description

公文書を取得する。一度本処理で公文書の取得に成功した場合は、再度同一申請番号で本処理を呼ばないように制御すること。

### Parameters

Type	Name	Description	Schema
Path	shinseiBango	申請番号	string

### Responses

HTTP Code	Description	Schema
200	Parameters より取得した申請番号を元に処理を実施し、正常終了した場合、公文書取得レスポンスを返却する。 <b>Headers :</b> X-PasswordKoushinTsuchi (string) : パスワード更新通知ヘッダ 令和5年4月3日の申請者IDに係るパスワードの有効期限を廃止する対応に伴い、当該ヘッダの値は常に“0”となる。 .	KobunshoResponse
400	パラメータに誤りがある場合等にリクエストエラーを返却する。	HTTP400
401	ユーザID やパスワードに誤りがある場合等に認証エラーを返却する。 <b>Headers :</b> X-LoginError (string) : ログインエラー通知ヘッダ アカウントロック時に設定されるヘッダ。アカウントロック時の値は“ACCOUNT_LOCK_ERROR”である。 .	HTTP401
404	指定された申請番号において、該当の申請案件がない場合又は申請番号に紐づく申請者ID が認証情報に設定されていない場合に存在エラーを返却する。 また、公文書がない場合や公文書取得期限を過ぎている場合も存在エラーを返却する。	HTTP404

## 1.13 手続終了

DELETE /applications/{shinseiBango}/kobunsho.json

### Description

公文書又はシリアル番号通知のお知らせの受領を登記・供託オンライン申請システムに通知し、手続を終了する。公文書又はシリアル番号通知のお知らせを受領した場合は直ちに本処理を実行すること（不動産の登記識別情報通知ダウンロード様式を別途送信する必要がある手続を除く）。

### Parameters

Type	Name	Description	Schema
Path	shinseiBango	申請番号	string

### Responses

HTTP Code	Description	Schema
200	Parameters から取得した申請番号を元に処理を行い処理が終了した場合に、手続終了レスポンスを返却する。 <b>Headers :</b> X-PasswordKoushinTsuchi (string) : パスワード更新通知ヘッダ 令和5年4月3日の申請者IDに係るパスワードの有効期限を廃止する対応に伴い、当該ヘッダの値は常に“0”となる。 .	KobunshoDeleteResponse
400	パラメータに誤りがある場合等にリクエストエラーを返却する。	HTTP400
401	ユーザID やパスワードに誤りがある場合等に認証エラーを返却する。 <b>Headers :</b> X-LoginError (string) : ログインエラー通知ヘッダ アカウントロック時に設定されるヘッダ。アカウントロック時の値は “ACCOUNT_LOCK_ERROR”である。 .	HTTP401
404	指定された申請番号において、該当の申請案件がない場合又は申請番号に紐づく申請者ID が認証情報に設定されていない場合に存在エラー	HTTP404

HTTP Code	Description	Schema
	を返却する。 また、公文書がない場合に存在エラーを返却する。	

### 1.14 登記識別情報通知・未失効回答取得

GET /applications/{shinseiBango}/mishikkou.json

#### Description

登記識別情報通知・未失効照会の手続において、登記識別情報通知・未失効回答のお知らせを取得する。また、正常に登記識別情報通知・未失効回答のお知らせの取得に成功した場合は、直ちに登記識別情報通知・未失効回答取得済通知を行うこと。

#### Parameters

Type	Name	Description	Schema
<b>Path</b>	<b>shinseiBango</b>	申請番号	string

#### Responses

HTTP Code	Description	Schema
<b>200</b>	Parameters から取得した申請番号を元に処理を実施し、正常終了した場合、登記識別情報通知・未失効回答取得レスポンスを返却する。 <b>Headers :</b> X-PasswordKoushinTsuchi (string): パスワード更新通知ヘッダ 令和5年4月3日の申請者IDに係るパスワードの有効期限を廃止する対応に伴い、当該ヘッダの値は常に“0”となる。	<a href="#">MishikkouResponse</a>
<b>400</b>	パラメータに誤りがある場合等にリクエストエラーを返却する。	<a href="#">HTTP400</a>
<b>401</b>	ユーザIDやパスワードに誤りがある場合等に認証エラーを返却する。 <b>Headers :</b> X-LoginError (string): ログインエラー通知ヘッダ アカウントロック時に設定されるヘッダ。アカウン	<a href="#">HTTP401</a>



HTTP Code	Description	Schema
	トロック時の値は“ACCOUNT_LOCK_ERROR”である。	
<b>404</b>	指定された申請番号において、該当の申請案件がない場合又は申請番号に紐づく申請者 ID が認証情報に設定されていない場合に存在エラーを返却する。また、申請案件の手続 ID が登記識別情報通知・未失効照会以外の場合等に存在エラーを返却する。	<a href="#">HTTP404</a>

### 1.15 登記識別情報通知・未失効回答取得済通知

DELETE /applications/{shinseiBango}/mishikkou.json

#### Description

登記識別情報通知・未失効照会の手続において、登記識別情報通知・未失効回答のお知らせの受領を登記・供託オンライン申請システムに通知し、手続を終了する。登記識別情報通知・未失効回答取得のお知らせの取得に成功した場合のみ本処理を実行すること。

#### Parameters

Type	Name	Description	Schema
<b>Path</b>	<b>shinseiBango</b>	申請番号	string

#### Responses

HTTP Code	Description	Schema
<b>200</b>	Parameters から取得した申請番号を元に処理を行い処理が終了した場合に、登記識別情報通知・未失効回答取得済み通知レスポンスを返却する。 <b>Headers :</b> X-PasswordKoushinTsuchi (string) : パスワード更新通知ヘッダ 令和 5 年 4 月 3 日の申請者 ID に係るパスワードの有効期限を廃止する対応に伴い、当該ヘッダの値は常に“0”となる。	<a href="#">MishikkouDeleteResponse</a>
<b>400</b>	パラメータに誤りがある場合等にリクエストエラーを返却する。	<a href="#">HTTP400</a>

HTTP Code	Description	Schema
<b>401</b>	ユーザ ID やパスワードに誤りがある場合等に認証エラーを返却する。 <b>Headers :</b> <b>X-LoginError (string) :</b> ログインエラー通知ヘッダ アカウントロック時に設定されるヘッダ。アカウントロック時の値は "ACCOUNT_LOCK_ERROR"である。 .	<a href="#">HTTP401</a>
<b>404</b>	指定された申請番号において、該当の申請案件がない場合又は申請番号に紐づく申請者 ID が認証情報に設定されていない場合に存在エラーを返却する。 また、申請案件の手続 ID が登記識別情報通知・未失効照会以外の場合等に存在エラーを返却する。	<a href="#">HTTP404</a>

## 1.16 納付情報暗号化

POST /applications/{shinseiBango}/encrypt\_nofu\_joho.json

### Description

納付情報を暗号化する。

暗号化した納付情報は、e-Gov 電子納付との連携におけるパラメータとして使用する。

詳細については、アプリケーション仕様編「4.4 e-Gov 電子納付との連携」を参照。

### Parameters

Type	Name	Description	Schema
<b>Path</b>	<b>shinseiBango</b>	申請番号	string
<b>Body</b>	<b>body</b>	納付情報暗号化リクエストを設定する。	<a href="#">EncryptNofuJohoRequest</a>

### Responses

HTTP Code	Description	Schema
-----------	-------------	--------

HTTP Code	Description	Schema
<b>200</b>	<p>リクエストから取得した納付番号と確認番号を元に処理を実施し、正常終了した場合、納付情報暗号化レスポンスを返却する。</p> <p><b>Headers :</b>  <b>X-PasswordKoushinTsuchi (string) :</b> パスワード更新通知ヘッダ  令和5年4月3日の申請者IDに係るパスワードの有効期限を廃止する対応に伴い、当該ヘッダの値は常に“0”となる。 .</p>	<a href="#">EncryptNofuJohoResponse</a>
<b>400</b>	<p>パラメータに誤りがある場合等にリクエストエラーを返却する。</p>	<a href="#">HTTP400</a>
<b>401</b>	<p>ユーザIDやパスワードに誤りがある場合等に認証エラーを返却する。</p> <p><b>Headers :</b>  <b>X-LoginError (string) :</b> ログインエラー通知ヘッダ  アカウントロック時に設定されるヘッダ。アカウントロック時の値は“ACCOUNT_LOCK_ERROR”である。 .</p>	<a href="#">HTTP401</a>
<b>404</b>	<p>指定された申請番号において、該当の申請案件がない場合又は申請番号に紐づく申請者IDが認証情報に設定されていない場合に存在エラーを返却する。  また、納付番号・確認番号がない場合等も存在エラーを返却する。</p>	<a href="#">HTTP404</a>

## 2. shinseisha : 申請者関連 API

### 2.1 申請者情報取得

GET /shinseisha.json

#### Description

ログインしている申請者の氏名と氏名カナを取得する。(本APIはパラメータ不要)

## Responses

HTTP Code	Description	Schema
<b>200</b>	リクエスト (Authorization ヘッダ) より取得した申請者 ID を元に処理を実行し、正常終了した場合、申請者情報取得レスポンスを返却する。 <b>Headers :</b> X-PasswordKoushinTsuchi (string) : パスワード更新通知ヘッダ 令和 5 年 4 月 3 日の申請者 ID に係るパスワードの有効期限を廃止する対応に伴い、当該ヘッダの値は常に“0”となる。 .	<a href="#">ShinseishaResponse</a>
<b>401</b>	ユーザ ID やパスワードに誤りがある場合等に認証エラーを返却する。 <b>Headers :</b> X-LoginError (string) : ログインエラー通知ヘッダ アカウントロック時に設定されるヘッダ。アカウントロック時の値は“ACCOUNT_LOCK_ERROR”である。 .	<a href="#">HTTP401</a>

## 3. misc : 申請共通 API

### 3.1 証明書検証

POST /misc/verify\_certificate.json

#### Description

電子証明書の有効性を検証する。対応する電子証明書は X.509v3 形式で、エンコーディングは DER 又は PEM である。

#### Parameters

Type	Name	Description	Schema
<b>Body</b>	<b>body</b>	証明書検証リクエストを設定する。	<a href="#">VerifyCertificateRequest</a>

#### Responses

HTTP Code	Description	Schema
<b>200</b>	リクエストより取得した電子証明書ファイルを	<a href="#">VerifyCertificateResponse</a>

HTTP Code	Description	Schema
	検証し処理が終了した場合に、その検証結果を証明書検証レスポンスに設定し返却する。 <b>Headers :</b> <b>X-PasswordKoushinTsuchi (string) :</b> パスワード更新通知ヘッダ 令和5年4月3日の申請者IDに係るパスワードの有効期限を廃止する対応に伴い、当該ヘッダの値は常に“0”となる。	
<b>400</b>	パラメータに誤りがある場合等にリクエストエラーを返却する。	<a href="#">HTTP400</a>
<b>401</b>	ユーザIDやパスワードに誤りがある場合等に認証エラーを返却する。 <b>Headers :</b> <b>X-LoginError (string) :</b> ログインエラー通知ヘッダ アカунトロック時に設定されるヘッダ。アカウントロック時の値は“ACCOUNT_LOCK_ERROR”である。	<a href="#">HTTP401</a>

### 3.2 物件情報確認

POST /misc/confirm\_bukken\_joho.json

#### Description

物件情報の確認を行う。一度に問い合わせ可能な物件情報の数は100である。

#### Parameters

Type	Name	Description	Schema
<b>Body</b>	<b>body</b>	物件情報確認リクエストを設定する。	<a href="#">ConfirmBukkenJohoRequest</a>

#### Responses

HTTP Code	Description	Schema
<b>200</b>	リクエストより取得した物件情報とエラー発生時処理続行フラグを元に処理を実行し処理が終了した場合に、確認結果を物件情報確認レスポンスに設定し返却する。	<a href="#">ConfirmBukkenJohoResponse</a>

HTTP Code	Description	Schema
	<b>Headers :</b> X-PasswordKoushinTsuchi (string) : パスワード更新通知ヘッダ 令和5年4月3日の申請者IDに係るパスワードの有効期限を廃止する対応に伴い、当該ヘッダの値は常に“0”となる。	
<b>400</b>	パラメータに誤りがある場合等にリクエストエラーを返却する。	HTTP400
<b>401</b>	ユーザIDやパスワードに誤りがある場合等に認証エラーを返却する。 <b>Headers :</b> X-LoginError (string) : ログインエラー通知ヘッダ アカウントロック時に設定されるヘッダ。 アカウントロック時の値は “ACCOUNT_LOCK_ERROR”である。	HTTP401

## 4. mc : 漢字検索 API

### 4.1 漢字検索（戸籍統一文字用読み方検索）

GET /mc/koseki/yomi.json

#### Description

読み方による戸籍統一文字の漢字文字画像検索を行う。

#### Parameters

Type	Name	Description	Schema
Query	<b>kakusu</b>	漢字の画数。未設定の場合、パラメータ名及び値の設定をしないこと。	string
Query	<b>kakusuMargin</b>	kakusu に指定した画数の±1画を検索対象とするかのフラグ。検索対象とする場合は“true”、検索対象としない場合は“false”を設定する。※kakusu が未設定の場合でも、必ず“true”か“false”を設定すること。	boolean
Query	<b>radicalGroupCode</b>	漢字の部首グループコード。未設定の場合、パラメータ名及び値の設定をしないこ	string

Type	Name	Description	Schema
		と。部首グループコードについては「【付録】部首グループコード一覧」を参照。	
Query	yomi1	漢字の読み方1。任意の全角ひらがなを設定する。※読み方を指定しない場合、空値を設定すること。全角ひらがな以外を設定した場合、検索結果は0件となる。	string
Query	yomi2	漢字の読み方2。任意の全角ひらがなを設定する。※読み方を指定しない場合、空値を設定すること。全角ひらがな以外を設定した場合、検索結果は0件となる。	string
Query	yomi3	漢字の読み方3。任意の全角ひらがなを設定する。※読み方を指定しない場合、空値を設定すること。全角ひらがな以外を設定した場合、検索結果は0件となる。	string
Query	yomisOperant	読み方1～3の検索条件を指定する。設定可能な演算子は、“AND”又は“OR”（半角大文字）のいずれかとする。未指定の場合、“OR”を指定した場合と同様となる。	string

### Responses

HTTP Code	Description	Schema
200	Parameters から取得した各情報を元に処理を実施し、正常終了した場合、検索結果を戸籍統一文字検索レスポンスに設定し返却する。 <b>Headers :</b> X-PasswordKoushinTsuchi (string): パスワード更新通知ヘッダ 令和5年4月3日の申請者IDに係るパスワードの有効期限を廃止する対応に伴い、当該ヘッダの値は常に“0”となる。.	CharacterKosekiResponse
400	パラメータに誤りがある場合等にリクエストエラーを返却する。	HTTP400
401	ユーザID やパスワードに誤りがある場合等に認証エラーを返却する。 <b>Headers :</b> X-LoginError (string): ログインエラー通知へ	HTTP401

HTTP Code	Description	Schema
	ッダ アカウントロック時に設定されるヘッダ。アカウントロック時の値は “ACCOUNT_LOCK_ERROR”である。	

## 4.2 漢字検索（戸籍統一文字用コード検索）

GET /mc/koseki/code.json

### Description

戸籍統一文字コード及び諸橋大漢和辞典コードによる戸籍統一文字の漢字文字画像検索を行う。

### Parameters

Type	Name	Description	Schema
Query	charset	文字コードセット（0:諸橋大漢和辞典、1:戸籍統一文字）。	integer
Query	code	文字コード。指定したコードが存在しない場合、検索結果は0件となる。	string

### Responses

HTTP Code	Description	Schema
200	Parameters から取得した各情報を元に処理を実施し、正常終了した場合、検索結果を戸籍統一文字検索レスポンスに設定し返却する。 <b>Headers:</b> X-PasswordKoushinTsuchi (string): パスワード更新通知ヘッダ 令和5年4月3日の申請者IDに係るパスワードの有効期限を廃止する対応に伴い、当該ヘッダの値は常に“0”となる。	CharacterKosekiResponse
400	パラメータに誤りがある場合等にリクエストエラーを返却する。	HTTP400
401	ユーザID やパスワードに誤りがある場合等に認証エラーを返却する。 <b>Headers:</b> X-LoginError (string): ログインエラー通知ヘ	HTTP401



HTTP Code	Description	Schema
	ッダ アカウントロック時に設定されるヘッダ。アカウントロック時の値は“ACCOUNT_LOCK_ERROR”である。	

### 4.3 漢字検索（登記統一文字用読み方検索）

GET /mc/toki/yomi.json

#### Description

読み方による登記統一文字の漢字文字画像検索を行う。

#### Parameters

Type	Name	Description	Schema
Query	<b>kakusu</b>	漢字の画数。未設定の場合、パラメータ名及び値の設定をしないこと。	string
Query	<b>kakusuMargin</b>	kakusu に指定した画数の±1画を検索対象とするかのフラグ。検索対象とする場合は“true”、検索対象としない場合は“false”を設定する。※kakusu が未設定の場合でも、必ず“true”か“false”を設定すること。	boolean
Query	<b>radicalGroupCode</b>	漢字の部首グループコード。未設定の場合、パラメータ名及び値の設定をしないこと。部首グループコードについては「【付録】部首グループコード一覧」を参照。	string
Query	<b>searchPage</b>	検索単位数。1 単位ごとに 50 件の検索を行う。	integer
Query	<b>yomi1</b>	漢字の読み方1。任意の全角ひらがなを設定する。※読み方を指定しない場合、空値を設定すること。全角ひらがな以外を設定した場合、検索結果は0件となる。	string
Query	<b>yomi2</b>	漢字の読み方2。任意の全角ひらがなを設定する。※読み方を指定しない場合、空値を設定すること。全角ひらがな以外を設定した場合、検索結果は0件となる。	string
Query	<b>yomi3</b>	漢字の読み方3。任意の全角ひらがなを設定する。※読み方を指定しない場合、空値	string

Type	Name	Description	Schema
		を設定すること。全角ひらがな以外を設定した場合、検索結果は0件となる。	
Query	yomisOperant	読み方1～3の検索条件を指定する。設定可能な演算子は、“AND”又は“OR”（半角大文字）のいずれかとする。未指定の場合、“OR”を指定した場合と同様となる。	string

### Responses

HTTP Code	Description	Schema
200	Parameters から取得した各情報を元に処理を実施し、正常終了した場合、検索結果を登記統一文字検索レスポンスに設定し返却する。 <b>Headers :</b> X-PasswordKoushinTsuchi (string): パスワード更新通知ヘッダ 令和5年4月3日の申請者IDに係るパスワードの有効期限を廃止する対応に伴い、当該ヘッダの値は常に“0”となる。 .	CharacterTokiResponse
400	パラメータに誤りがある場合等にリクエストエラーを返却する。	HTTP400
401	ユーザID やパスワードに誤りがある場合等に認証エラーを返却する。 <b>Headers :</b> X-LoginError (string): ログインエラー通知ヘッダ アカウントロック時に設定されるヘッダ。アカウントロック時の値は“ACCOUNT_LOCK_ERROR”である。 .	HTTP401

## 4.4 漢字検索（登記統一文字用コード検索）

GET /mc/toki/code.json

### Description

戸籍統一文字コード及び諸橋大漢和辞典コードによる登記統一文字の漢字文字画像検索を行う。

### Parameters

Type	Name	Description	Schema
Query	charset	文字コードセット (0:諸橋大漢和辞典、1:戸籍統一文字)。	integer
Query	code	文字コード。指定したコードが存在しない場合、検索結果は0件となる。	string

### Responses

HTTP Code	Description	Schema
200	Parameters から取得した各情報を元に処理を実施し、正常終了した場合、検索結果を登記統一文字検索レスポンスに設定し返却する。 <b>Headers :</b> X-PasswordKoushinTsuchi (string): パスワード更新通知ヘッダ 令和5年4月3日の申請者IDに係るパスワードの有効期限を廃止する対応に伴い、当該ヘッダの値は常に“0”となる。 .	CharacterTokiResponse
400	パラメータに誤りがある場合等にリクエストエラーを返却する。	HTTP400
401	ユーザID やパスワードに誤りがある場合等に認証エラーを返却する。 <b>Headers :</b> X-LoginError (string): ログインエラー通知ヘッダ アカウントロック時に設定されるヘッダ。アカウントロック時の値は“ACCOUNT_LOCK_ERROR”である。 .	HTTP401

## リクエスト・レスポンス一覧

### SubmitTandokuRequest

単独申請送信リクエスト

Name	Description	Schema
data	ZIP 形式でまとめられた申請データ <b>Pattern :</b> "^(?:[A-Za-z0-9+/{4})*(?:[A-Za-z0-	string (byte)

Name	Description	Schema
	9+/{2}== [A-Za-z0-9+/{3}=)?\$" <b>Example</b> : "ZXhbbXBsZQ=="	
<b>tokishoCode</b>	申請の宛先となる登記所のコード。以下の手続の場合、変数名及び値の設定をしないこと。 <ul style="list-style-type: none"> <li>不動産登記関係手続（登記識別情報通知ダウンロード様式に限る）</li> <li>債権譲渡登記関係手続</li> <li>動産譲渡登記関係手続</li> <li>成年後見登記関係手続</li> <li>電子公証関係手続</li> </ul> <b>Pattern</b> : "^[0-9]{4}\$" <b>Example</b> : "0100"	string

### SubmitTandokuResponse

単独申請送信レスポンス

Name	Description	Schema
<b>saishuKoshinNichiji</b>	申請案件の最終更新日時 <b>Example</b> : "2019-05-21T10:44:15+09:00"	string (date-time)
<b>shinseiBango</b>	申請案件の申請番号 <b>Pattern</b> : "^[0-9]{17}\$" <b>Example</b> : "20190521115801001"	string

### SubmitTandokuErrorResponse

単独申請送信エラーレスポンス

パラメータに誤りがある場合等に返却する。

Name	Description	Schema
<b>errorCode</b>	エラーコード： <ul style="list-style-type: none"> <li>1・・・添付ファイルの数が制限を超えている</li> <li>2・・・申請データに含まれるファイルのサイズが制限を超えている</li> <li>3・・・申請データのファイルサイズが制限を超えている</li> <li>4・・・申請データにコンピュータ・ウイルスが含まれていた</li> </ul>	integer

Name	Description	Schema
	<ul style="list-style-type: none"> <li>5・・・連件申請のパラメータが不正（この処理では返却しない）</li> <li>6・・・登記所コードの形式が不正</li> <li>7・・・手続きが無効</li> <li>8・・・非常時運用のため、送信された申請案件を受け付けられない</li> <li>9・・・申請データのファイル名の長さが制限を超えている</li> <li>10・・・index.rdf 内初回申請番号が不正</li> <li>11・・・同時申請のパラメータが不正（この処理では返却しない）</li> <li>12・・・同時申請対象の申請データの組み合わせが不正（この処理では返却しない）</li> <li>13・・・申請書様式が存在しないか、ファイル名が不正</li> </ul> <p><b>Example : 2</b></p>	
<b>errorMessage</b>	<p>エラーメッセージ（エラーコードに応じたエラー内容を返却する。）</p> <p><b>Example :</b> "申請データに含まれるファイルのサイズが制限を超えている"</p>	string
<b>status</b>	<p>HTTP ステータスコード</p> <p><b>Example : 400</b></p>	integer
<b>title</b>	<p>エラー名称</p> <p><b>Example :</b> "Bad Request"</p>	string

## SubmitRenkenRequest

連件申請送信リクエスト

Name	Description	Schema
<b>data</b>	<p>ZIP 形式でまとめられた申請データ</p> <p><b>Pattern :</b> "^(?:[A-Za-z0-9+/{4})*(?:[A-Za-z0-9+/{2}]== [A-Za-z0-9+/{3}=]?\$"</p> <p><b>Example :</b> "ZXhbbXBsZQ=="</p>	string (byte)
<b>dojuniBango</b>	<p>申請案件の同順位番号</p> <p><b>Minimum value : 1</b></p> <p><b>Example : 1</b></p>	integer
<b>ikkatsuNofuKiboUmu</b>	<p>一括納付希望有無 :</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>0・・・一括納付を希望しない</li> </ul>	string

Name	Description	Schema
	<ul style="list-style-type: none"> <li>1・・・一括納付を希望する未指定の場合、“0”を指定した場合と同様となる。</li> <li>“1”を指定し、一括納付を希望する場合は以下の条件を満たしていること。 <ul style="list-style-type: none"> <li>連件申請内の一括納付希望有無が全て“1”であること。</li> <li>連件申請の各申請の&lt;納付方法&gt;が全て「電子納付」であること。</li> <li>連件申請の各申請の構成管理情報の&lt;氏名フリガナ&gt;が同一であること。</li> </ul> </li> </ul> <p><b>Pattern</b> : "<code>^[01]\$</code>"  <b>Example</b> : "0"</p>	
<b>seq</b>	この連件申請の中での順番。1 から始めて送信のたびに1 ずつ増やすこと。 <b>Minimum value</b> : 1 <b>Example</b> : 1	integer
<b>tokishoCode</b>	申請の宛先となる登記所のコード <b>Pattern</b> : " <code>^[0-9]{4}\$</code> " <b>Example</b> : "0100"	string
<b>total</b>	この連件申請で申請する申請案件の数。毎回同じ値を指定すること。設定する値は2 以上であること。 <b>Minimum value</b> : 2 <b>Example</b> : 2	integer

## SubmitRenkenResponse

連件申請送信レスポンス

Name	Schema
<b>results</b>	< <b>results</b> > array

### results

Name	Description	Schema
<b>saishuKoshinNichiji</b>	申請案件の最終更新日時。最後の申請案件の送信時に全ての申請案件分値を設定する。 <b>Example</b> : "2019-05-21T10:44:15+09:00"	string (date-time)

Name	Description	Schema
<b>shinseiBango</b>	申請案件の申請番号。最後の申請案件の送信時に全ての申請案件分値を設定する。 <b>Pattern</b> : " <code>^[0-9]{17}\$</code> " <b>Example</b> : " <code>20190521115801001</code> "	string

## SubmitRenkenErrorResponse

連件申請送信エラーレスポンス

パラメータに誤りがある場合等に返却する。

Name	Description	Schema
<b>errorCode</b>	<p>エラーコード：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 1・・・添付ファイルの数が制限を超えている</li> <li>• 2・・・申請データに含まれるファイルのサイズが制限を超えている</li> <li>• 3・・・申請データのファイルサイズが制限を超えている</li> <li>• 4・・・申請データにコンピュータ・ウイルスが含まれていた</li> <li>• 5・・・連件申請のパラメータが不正</li> <li>• 6・・・登記所コードの形式が不正</li> <li>• 7・・・手続きが無効</li> <li>• 8・・・非常時運用のため、送信された申請案件を受け付けられない</li> <li>• 9・・・申請データのファイル名の長さが制限を超えている</li> <li>• 10・・・index.rdf 内初回申請番号が不正</li> <li>• 11・・・同時申請のパラメータが不正（この処理では返却しない）</li> <li>• 12・・・同時申請対象の申請データの組み合わせが不正（この処理では返却しない）</li> <li>• 13・・・申請書様式が存在しないか、ファイル名が不正</li> <li>• 14・・・一括納付希望有無のパラメータが連件申請内で同一でない。</li> <li>• 15・・・一括納付希望時に連件申請内で「氏名フリガナ」が同一でない。</li> <li>• 16・・・一括納付希望時に連件申請内で「納付方</li> </ul>	integer

Name	Description	Schema
	法」が「電子納付」以外の申請が存在する。 <b>Example : 2</b>	
<b>errorMessage</b>	エラーメッセージ（エラーコードに応じたエラー内容を返却する。） <b>Example :</b> "申請データに含まれるファイルのサイズが制限を超えている"	string
<b>status</b>	HTTP ステータスコード <b>Example : 400</b>	integer
<b>title</b>	エラー名称 <b>Example :</b> "Bad Request"	string

### ConfirmRenkenRequest

連件意思確定リクエスト

Name	Description	Schema
<b>decision</b>	意思。連件申請を確定する場合は true、取下げる場合は false を設定する。	boolean

### ConfirmRenkenResponse

連件意思確定レスポンス

Name	Description	Schema
<b>result</b>	処理が正常終了した場合は true、そうでない場合は false を返す。	boolean

### SubmitDoujiRequest

同時申請送信リクエスト

Name	Description	Schema
<b>data</b>	ZIP 形式でまとめられた申請データ <b>Pattern :</b> "^(?:[A-Za-z0-9+/{4})*(?:[A-Za-z0-9+/{2}]== [A-Za-z0-9+/{3}=)?\$" <b>Example :</b> "ZXhhbXBsZQ=="	string (byte)
<b>seq</b>	この同時申請の中での順番。1 から始めて送信のたびに 1 ずつ増やすこと。 <b>Minimum value : 1</b> <b>Example : 1</b>	integer



Name	Description	Schema
<b>tokishoCode</b>	申請の宛先となる登記所のコード 電子公証関係手続の場合、変数名及び値の設定をしないこと。 <b>Pattern</b> : " <b>^[0-9]{4}\$</b> " <b>Example</b> : "0100"	string
<b>total</b>	この同時申請で申請する申請案件の数。毎回同じ値を指定すること。設定する値は2以上であること。 <b>Minimum value</b> : 2 <b>Example</b> : 2	integer

### SubmitDoujiResponse

同時申請送信レスポンス

Name	Schema
<b>results</b>	< results > array

#### results

Name	Description	Schema
<b>saishuKoshinNichiji</b>	申請案件の最終更新日時。最後の申請案件の送信時に全ての申請案件分値が設定される。 <b>Example</b> : "2019-05-21T10:44:15+09:00"	string (date-time)
<b>shinseiBango</b>	申請案件の申請番号。最後の申請案件の送信時に全ての申請案件分値が設定される。 <b>Pattern</b> : " <b>^[0-9]{17}\$</b> " <b>Example</b> : "20190521115801001"	string

### SubmitDoujiErrorResponse

同時申請送信エラーレスポンス

パラメータに誤りがある場合等に返却する。

Name	Description	Schema
<b>errorCode</b>	エラーコード : <ul style="list-style-type: none"> <li>• 1・・・添付ファイルの数が制限を超えている</li> <li>• 2・・・申請データに含まれるファイルのサイズが制限を超えている</li> <li>• 3・・・申請データのファイルサイズが制限を超</li> </ul>	integer

Name	Description	Schema
	<p>えている</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>4・・・申請データにコンピュータ・ウイルスが含まれていた</li> <li>5・・・連件申請のパラメータが不正</li> <li>6・・・登記所コードの形式が不正</li> <li>7・・・手続きが無効</li> <li>8・・・非常時運用のため、送信された申請案件を受け付けられない</li> <li>9・・・申請データのファイル名の長さが制限を超えている</li> <li>10・・・index.rdf 内初回申請番号が不正</li> <li>11・・・同時申請のパラメータが不正</li> <li>12・・・同時申請対象の申請データの組み合わせが不正</li> <li>13・・・申請書様式が存在しないか、ファイル名が不正</li> </ul> <p><b>Example : 2</b></p>	
<b>errorMessage</b>	<p>エラーメッセージ (エラーコードに応じたエラー内容を返却する。)</p> <p><b>Example :</b> "申請データに含まれるファイルのサイズが制限を超えている"</p>	string
<b>status</b>	<p>HTTP ステータスコード</p> <p><b>Example : 400</b></p>	integer
<b>title</b>	<p>エラー名称</p> <p><b>Example :</b> "Bad Request"</p>	string

### SubmitMoshideRequest

申出申請送信リクエスト

Name	Description	Schema
<b>atesakiKubun</b>	<p>申請案件の宛先区分。 -1・・・申出書 (代表登記所宛て) -2・・・申出書 (関係登記所宛て)</p> <p>※登記所単位に申出書を分割する機能を実装する場合、申出書の先頭に設定された物件を管轄する登記所を代表登記所、それ以外の登記所を関係登記所として、それぞれの宛先に合う値を申出書の宛先区分に指定すること。登記所単位に申出書を分割する機能を実装しない場合、</p>	string

Name	Description	Schema
	<p>申出書の宛先区分に「1・・・申出書（代表登記所宛て）」を指定すること。</p> <p><b>Pattern</b> : "<code>^[12]{1}\$</code>"</p> <p><b>Example</b> : "1"</p>	
<b>data</b>	<p>ZIP 形式でまとめられた申請データ</p> <p><b>Pattern</b> : "<code>^(?:[A-Za-z0-9+/{4})*(?:[A-Za-z0-9+/{2}== [A-Za-z0-9+/{3}=)?\$</code>"</p> <p><b>Example</b> : "ZXhhbXBsZQ=="</p>	string (byte)
<b>seq</b>	<p>この申出申請の中での順番。1 から始めて送信のたびに1 ずつ増やすこと。total より大きい値にしないこと。</p> <p><b>Minimum value</b> : 1</p> <p><b>Example</b> : 1</p>	integer
<b>tokishoCode</b>	<p>申出先となる登記所のコード</p> <p><b>Pattern</b> : "<code>^[0-9]{4}\$</code>"</p> <p><b>Example</b> : "0100"</p>	string
<b>total</b>	<p>この申出申請で申請する申請案件の数。毎回同じ値を指定すること。</p> <p><b>Minimum value</b> : 1</p> <p><b>Example</b> : 3</p>	integer

## SubmitMoshideResponse

申出申請送信レスポンス

Name	Schema
<b>results</b>	< results > array

### results

Name	Description	Schema
<b>saishuKoshinNichiji</b>	<p>申請案件の最終更新日時。最後の申請案件の送信時に全ての申請案件分値が設定される。</p> <p><b>Example</b> : "2023-07-14T15:30:00.000+09:00"</p>	string (date-time)
<b>shinseiBango</b>	<p>申請案件の申請番号。最後の申請案件の送信時に全ての申請案件分値が設定される。</p> <p><b>Pattern</b> : "<code>^[0-9]{17}\$</code>"</p> <p><b>Example</b> : "20231130115801001"</p>	string

## SubmitMoshideErrorResponse

申出申請送信エラーレスポンス パラメータに誤りがある場合等に返却する。

Name	Description	Schema
<b>errorCode</b>	エラーコード： <ul style="list-style-type: none"> <li>• 1・・・添付ファイルの数が制限を超えている</li> <li>• 2・・・申請データに含まれるファイルのサイズが制限を超えている</li> <li>• 3・・・申請データのファイルサイズが制限を超えている</li> <li>• 4・・・申請データにコンピュータ・ウィルスが含まれていた</li> <li>• 5・・・連件申請のパラメータが不正（この処理では返却しない）</li> <li>• 6・・・登記所コードの形式が不正</li> <li>• 7・・・手続きが無効</li> <li>• 8・・・非常時運用のため、送信された申請案件を受け付けられない</li> <li>• 9・・・申請データのファイル名の長さが制限を超えている</li> <li>• 10・・・index.rdf 内初回申請番号が不正</li> <li>• 11・・・同時申請のパラメータが不正（この処理では返却しない）</li> <li>• 12・・・同時申請対象の申請データの組み合わせが不正（この処理では返却しない）</li> <li>• 13・・・申請書様式が存在しないか、ファイル名が不正</li> <li>• 14・・・連件申請内で一括納付希望有無のパラメータが同一ではない</li> <li>• 15・・・一括納付希望時に連件申請内で「氏名フリガナ」が同一でない</li> <li>• 16・・・一括納付希望時に連件申請内に「納付方法」が「電子納付」ではない申請が存在</li> <li>• 17・・・申出申請のパラメータが不正</li> <li>• 18・・・申出申請の申請データの組み合わせが不正</li> </ul> <b>Example : 2</b>	integer
<b>errorMessage</b>	エラーメッセージ（エラーコードに応じたエラー内容を	string

Name	Description	Schema
	返却する。) <b>Example</b> : "申請データに含まれるファイルのサイズが制限を超えている"	
<b>status</b>	HTTP ステータスコード <b>Example</b> : 400	integer
<b>title</b>	エラー名称 <b>Example</b> : "Bad Request"	string

## TotatsuJohoResponse

到達通知取得レスポンス

Name	Description	Schema
<b>totatsuN ichiji</b>	到達日時。 受付結果が正常以外の場合、本パラメータは返却しない。 <b>Example</b> : "2019-05-21T10:44:15.111+09:00"	string (date- time)
<b>totatsuT suchi</b>	到達通知ファイル。HTML ファイル。 <b>Pattern</b> : "^(?:[A-Za-z0-9+/{4})*(?:[A-Za-z0-9+/{2}= [A-Za-z0-9+/{3}=]?\$" <b>Example</b> : "PGh0bWw+DQoJPGH1YWQ+PC9oZWFkPg0KCTxib2R5Pg0KCQk8aDE+QVBJg2WDWINnPC9oMT4NCgk8L2JvZHK+DQo8L2h0bWw+"	string (byte)
<b>uketsuk eKekka</b>	受付結果 : <ul style="list-style-type: none"> <li>• 0・・・正常</li> <li>• 1・・・形式チェックエラー</li> <li>• 2・・・手続き ID エラー</li> <li>• 3・・・大量請求制限エラー</li> <li>• 4・・・添付ファイル拡張子エラー</li> <li>• 5・・・添付ファイル必須エラー</li> <li>• 6・・・提出先エラー</li> <li>• 7・・・初回申請番号エラー</li> <li>• 8・・・初回申請番号処理状況エラー</li> <li>• 9・・・署名検証エラー</li> <li>• 10・・・証明書検証エラー</li> <li>• 11・・・登記権利者特定エラー</li> </ul> <b>Example</b> : 0	integer

## NofuJohoResponse

納付情報取得レスポンス

Name	Schema
<b>results</b>	< results > array

### results

Name	Description	Schema
<b>kakuninBango</b>	<p>確認番号。 納付状況が未登録の場合、本パラメータは返却しない。 一時的なシステムトラブル等により、納付情報が正しく登録されなかった場合、半角スペースを返却する。 <b>Pattern</b> : "<code>^([0-9]{6}  {6})\$</code>" <b>Example</b> : "123456"</p>	string
<b>nofuBango</b>	<p>納付番号 (数字 16 桁+英字(空白含む)4 桁)。 納付状況が未登録の場合、本パラメータは返却しない。 一時的なシステムトラブル等により、納付情報が正しく登録されなかった場合、半角スペースを返却する。 <b>Pattern</b> : "<code>^([0-9]{16}[a-zA-Z ]{4} {20})\$</code>" <b>Example</b> : "1234567890123456 "</p>	string
<b>nofuGaku</b>	<p>納付額 <b>Example</b> : 500</p>	integer (int64)
<b>nofuJohoHakkoNichiji</b>	<p>納付情報発行日時。 納付状況が未登録の場合、本パラメータは返却しない。 <b>Example</b> : "2019-05-21T10:44:15+09:00"</p>	string (date-time)
<b>nofuJokyo</b>	<p>納付状況 :</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 0 . . . 未登録</li> <li>• 1 . . . 未納付</li> <li>• 2 . . . 納付済み</li> <li>• 3 . . . 納付期限切れ</li> </ul>	integer

Name	Description	Schema
	<ul style="list-style-type: none"> <li>4・・・納付取消済み</li> </ul>	
<b>nofuKikanSaishuNengappi</b>	<p>納付期間最終年月日。 調査士報告方式に係る様式の申請の場合や納付状況が未登録の場合、本パラメータは返却しない。 <b>Example</b> : "2019-05-21T00:00:00+09:00"</p>	string (date-time)
<b>nofuNichiji</b>	<p>納付済み通知日時。 供託申請の場合、利用者が納付を行った時点の領収年月日を返却する（時分秒は「00:00:00」で返却する） その他申請の場合、歳入金電子納付システムから領収済み通知を受けた日時を返却する（利用者が納付を行った時点の日時ではないことに留意すること） 納付済みでない場合、本パラメータは返却しない。 <b>Example</b> : "2019-05-21T00:00:00+09:00"</p>	string (date-time)
<b>shunoKikanBango</b>	<p>収納機関番号 <b>Pattern</b> : "^[0-9]{5}\$" <b>Example</b> : "00100"</p>	string

### RetrieveShoriJokyoRequest

処理状況照会リクエスト。一度に問い合わせ可能な申請案件の数は 1,000 件まで。

Name	Description	Schema
<b>shinseiBangos</b>	申請番号	< string > array

### RetrieveShoriJokyoResponse

処理状況照会レスポンス

Name	Description	Schema
<b>results</b>	<p>処理状況照会リクエストで指定した申請案件のうち、申請した時の申請者と一致する申請案件のみ返却する。 返却する申請案件がない場合、空のリストを返却する。</p>	< <a href="#">results</a> > array

**results**

Name	Description	Schema
<b>nofuJokyo</b>	納付状況 : <ul style="list-style-type: none"> <li>• 0 . . . . 未登録</li> <li>• 1 . . . . 未納付</li> <li>• 2 . . . . 納付済み</li> <li>• 3 . . . . 納付期限切れ</li> <li>• 4 . . . . 納付取消済み</li> </ul> 納付情報が存在しない場合、本パラメータは返却しない。	integer
<b>saishuKoshinNichiji</b>	申請案件の最終更新日時 <b>Example</b> : "2019-05-21T10:44:15+09:00"	string (date-time)
<b>shinseiBango</b>	申請番号 <b>Pattern</b> : "[0-9]{17}\$" <b>Example</b> : "20190521115801001"	string
<b>shoriJokyo</b>	処理状況: <ul style="list-style-type: none"> <li>• 20 . . . . 到達待ち</li> <li>• 21 . . . . 意思確認中</li> <li>• 22 . . . . 到達・受付待ち</li> <li>• 23 . . . . 到達・受付待ち</li> <li>• 30 . . . . 受付完了</li> <li>• 31 . . . . 審査中</li> <li>• 32 . . . . 処理中</li> <li>• 33 . . . . 取下中</li> <li>• 40 . . . . 審査中(補正待ち)</li> <li>• 41 . . . . 審査中(補正中)</li> <li>• 42 . . . . 審査中(補正済み)</li> <li>• 49 . . . . 審査完了(却下)</li> <li>• 50 . . . . 審査終了</li> <li>• 51 . . . . 手続終了</li> <li>• 52 . . . . 取下完了</li> <li>• 53 . . . . 中止/却下</li> <li>• 54 . . . . 失効</li> </ul>	integer
<b>tsusu</b>	お知らせの通数。登記識別情報通知・未失効照会の手続に対して本照会を行った場合、お知らせの通数には登記識別情報通知・未失効回答取得のお知らせは含まれない。 <b>Minimum value</b> : 0 <b>Maximum value</b> : 9999	integer



Name	Description	Schema
	<b>Example : 1</b>	
<b>uketsukeNengappi</b>	<p>受付年月日。            不動産登記関係、商業・法人登記関係、電子証明書関係の様式において、登記所に申請が受付された場合に本パラメータを返却する。なお、取下書の場合は、本パラメータは返却されない。</p> <p><b>Example : "2019-05-21T00:00:00+09:00"</b></p>	string (date-time)

## JuryoJohoResponse

受領通知取得レスポンス

Name	Description	Schema
<b>jikenKubun</b>	<p>事件区分：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1・・・立件</li> <li>2・・・申請</li> </ul> <p>電子証明書に係る申請書様式以外の場合、本パラメータは返却しない。</p> <p><b>Pattern : "^[12]\$"</b>  <b>Example : "1"</b></p>	string
<b>juryoTsuchi</b>	<p>受領通知の内容。HTML形式だが、body要素の中身のみ。</p> <p><b>Example : "&lt;center&gt;&lt;table width=\"100%\" align=\"CENTER\" border=\"0\" cellspacing=\"10\"&gt;&lt;tbody&gt;&lt;tr&gt;&lt;td align=\"CENTER\"&gt;&lt;h1&gt;受付のお知らせ&lt;/h1&gt;&lt;/td&gt;&lt;/tr&gt;&lt;/tbody&gt;&lt;/table&gt;&lt;hr /&gt;&lt;/center&gt;"</b></p>	string
<b>shogyoHojinKubun</b>	<p>商業・法人区分：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1・・・商業</li> <li>2・・・法人</li> <li>9・・・その他</li> </ul> <p>電子証明書に係る申請書様式の場合、本パラメータは返却しない。</p> <p><b>Pattern : "^[129]\$"</b>  <b>Example : "9"</b></p>	string
<b>uketsukeBangos</b>	受付番号	< uketsukeBangos

Name	Description	Schema
		> array

### uketsukeBangos

Name	Description	Schema
<b>edaban1</b>	枝番 1 <b>Pattern</b> : "^[0-9]{2}\$" <b>Example</b> : "12"	string
<b>edaban2</b>	枝番 2 電子証明書に係る申請書様式の場合、本パラメータは返却しない。 <b>Pattern</b> : "^[0-9]{2}\$" <b>Example</b> : "12"	string
<b>homban</b>	本番 <b>Pattern</b> : "^[0-9]{6}\$" <b>Example</b> : "123456"	string

### OshiraseResponse

お知らせ取得レスポンス

Name	Description	Schema
<b>oshiraseKubun</b>	お知らせ区分 : <ul style="list-style-type: none"> <li>1・・・補正通知及びシリアル番号通知以外</li> <li>2・・・補正通知</li> <li>4・・・シリアル番号通知</li> </ul> <b>Example</b> : 1	integer
<b>oshiraseNaiyo</b>	お知らせ内容 <b>Example</b> : "お知らせ内容"	string
<b>oshiraseNichiji</b>	お知らせ発行日時 <b>Example</b> : "2019-05-21T10:44:15+09:00"	string (date-time)
<b>tempuFileUmu</b>	添付ファイルの有無。添付ファイルがある時は true を、それ以外の時は false を返す。 <b>Example</b> : false	boolean

### OshiraseTempuResponse

お知らせ添付ファイル取得レスポンス

Name	Description	Schema
request	<p>お知らせの添付ファイル。ZIP形式で圧縮されている。</p> <p><b>Pattern:</b> "^(?:[A-Za-z0-9+/{4})*(?:[A-Za-z0-9+/{2}]== [A-Za-z0-9+/{3}=)??"</p> <p><b>Example:</b></p> <p>"UEsDBBQAAAAALpZ8U4AAAAAAAAAAAAAAAAFAAAAdGVzdC9QSwECPwAUAAAAAC6WfFOAAAAAAAAAAAAAAAAABQAKAAAAAAAAABAAAAAAAAAdGVzdC8KACAAAAAAAEAGABAdPBGRtZVAVp08EZFPNUBwnTwRkU81QFQSwUGAAAAAAEAAQBXAAAAIwAAAAAA"</p>	string (byte)

### KobunshoResponse

公文書取得レスポンス

Name	Description	Schema
request	<p>公文書。ZIP形式で圧縮されている。</p> <p><b>Pattern:</b> "^(?:[A-Za-z0-9+/{4})*(?:[A-Za-z0-9+/{2}]== [A-Za-z0-9+/{3}=)??"</p> <p><b>Example:</b></p> <p>"UEsDBBQAAAAALpZ8U4AAAAAAAAAAAAAAAAFAAAAdGVzdC9QSwECPwAUAAAAAC6WfFOAAAAAAAAAAAAAAAAABQAKAAAAAAAAABAAAAAAAAAdGVzdC8KACAAAAAAAEAGABAdPBGRtZVAVp08EZFPNUBwnTwRkU81QFQSwUGAAAAAAEAAQBXAAAAIwAAAAAA"</p>	string (byte)

### KobunshoDeleteResponse

手続終了レスポンス

Name	Description	Schema
<b>saishuKoshinNichiji</b>	<p>申請案件の最終更新日時。</p> <p>対象の申請が以下に該当する場合、本パラメータは返却しない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>処理状況が「審査終了」又は「審査完了(却下)」以外の場合</li> <li>補正書の場合</li> </ul> <p><b>Example:</b> "2019-05-21T10:44:15+09:00"</p>	string (date-time)
<b>status</b>	処理結果。手続の終了に成功した場合は true	boolean

Name	Description	Schema
	を、失敗した場合は false を返す。 <b>Example</b> : true	

## MishikkouResponse

登記識別情報通知・未失効回答取得レスポンス

Name	Description	Schema
<b>oshiraseKubun</b>	お知らせ区分。常に 3:未失効回答通知を返す。 <b>Example</b> : 3	integer
<b>oshiraseNaiyo</b>	お知らせ内容 <b>Example</b> : "お知らせ内容"	string
<b>oshiraseNichiji</b>	お知らせ発行日時 <b>Example</b> : "2019-05-21T10:44:15+09:00"	string (date-time)
<b>tempuFileUmu</b>	添付ファイルの有無。常に false を返す。 <b>Example</b> : false	boolean

## MishikkouDeleteResponse

登記識別情報通知・未失効回答取得済み通知レスポンス

Name	Description	Schema
<b>saishuKoshinNichiji</b>	申請案件の最終更新日時 <b>Example</b> : "2019-05-21T10:44:15+09:00"	string (date-time)
<b>status</b>	処理結果。手続の終了に成功した場合は true を、失敗した場合は false を返す。 <b>Example</b> : true	boolean

## EncryptNofuJohoRequest

納付情報暗号化リクエスト

Name	Description	Schema
<b>kakuninBango</b>	確認番号 <b>Pattern</b> : "^[0-9]{6}\$" <b>Example</b> : "123456"	string
<b>nofuBango</b>	納付番号 (数字 16 桁+英字(空白含む)4 桁) <b>Pattern</b> : "^[0-9]{16}[a-zA-Z ]{4}\$" <b>Example</b> : "1234567890123456 "	string

## EncryptNofuJohoResponse

納付情報暗号化レスポンス

Name	Description	Schema
<b>encryptedNofuJoho</b>	暗号化された納付情報。納付状況が未納付以外の場合、暗号化された納付情報は返却しない。	string
<b>nofuJokyo</b>	納付状況： <ul style="list-style-type: none"><li>• 0・・・未登録</li><li>• 1・・・未納付</li><li>• 2・・・納付済み</li><li>• 3・・・納付期限切れ</li><li>• 4・・・納付取消済み</li></ul> <b>Example : 1</b>	integer
<b>nofuNichiji</b>	納付日時。納付済みでない場合、納付日時は返却しない。 <b>Example : "2019-05-21T10:44:15+09:00"</b>	string (date-time)

## ShinseishaResponse

申請者情報取得レスポンス

Name	Description	Schema
<b>shimei</b>	氏名 <b>Example : "法務太郎"</b>	string
<b>shimeiKana</b>	氏名カナ <b>Example : "ホウムタロウ"</b>	string

## VerifyCertificateRequest

証明書検証リクエスト

Name	Description	Schema
<b>certificate</b>	電子証明書ファイル <b>Pattern : "^(?:[A-Za-z0-9+/]{4})*(?:[A-Za-z0-9+/]{2}== [A-Za-z0-9+/]{3}=)?\$"</b> <b>Example : "ZXhnbXBsZQ=="</b>	string (byte)

## VerifyCertificateResponse

証明書検証レスポンス

Name	Description	Schema
<b>authorityKeyIdentifier</b>	<p>発行機関証明書識別子 (認証局鍵識別子)。 証明書が不正の場合や、対象の内容が証明書に存在しない場合、本パラメータは返却しない。</p> <p><b>Example:</b> "KeyIdentifier: CB:EF:3D:EF:83:74:A1:A8:42:F0:3B:40:36:FA:6D:82:94:A9:27:36"</p>	string
<b>certificatePolicies</b>	<p>証明書ポリシー。 証明書が不正の場合や、対象の内容が証明書に存在しない場合、本パラメータは返却しない。</p> <p><b>Example:</b> "certificatePolicy[0]: policyIdentifier: 0.2.440.100145.8.3.1.1.100\npolicyQualifiers[0]: policyQualifierId: 1.3.6.1.5.5.7.2.1\nCPS URI: xxx.xxx.xxx.xxx.xxxxxx"</p>	string
<b>crlDistributionPoints</b>	<p>CRL 配布ポイント。 証明書が不正の場合や、対象の内容が証明書に存在しない場合、本パラメータは返却しない。</p> <p><b>Example:</b> "DistributionPoint: directoryName: OU=TestOfficialStatusCA,O=Japanese Government,C=JP"</p>	string
<b>issuerAltName</b>	<p>発行者別名。 証明書が不正の場合や、対象の内容が証明書に存在しない場合、本パラメータは返却しない。</p> <p><b>Example:</b> "directoryName: OU=テスト官職認証局,O=日本国政府,C=JP"</p>	string
<b>subjectAltName</b>	<p>所有者 (サブジェクト) 別名。 証明書が不正の場合や、対象の内容が証明書に存在しない場合、本パラメータは返却しない。</p> <p><b>Example:</b> "directoryName: CN=テスト用証明書01B,OU=テスト省,O=日本国政府,C=JP"</p>	string
<b>verifyResult</b>	<p>証明書検証結果:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 0・・・認証パスの構築が成功し検証結果が正しい場合</li> <li>• 101・・・認証パス構築不可の場合</li> <li>• 202・・・認証パス中に署名の誤った証明書が含まれる場合</li> <li>• 203・・・認証パス中に失効した証明書が含まれる場合</li> </ul>	integer

Name	Description	Schema
	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 204 . . . 認証パス中に Policy Mappings が Any-Policy に設定された証明書が含まれる場合</li> <li>• 205 . . . 認証パス中に GPKI の各種制約に違反した証明書が含まれる場合</li> <li>• 206 . . . 認証パスに OCSP での CertStatus が unknown と応答される証明書が含まれる場合</li> <li>• 301 . . . 証明書検証要求に推奨していない暗号アルゴリズムの検証対象証明書が含まれる場合</li> <li>• 302 . . . 証明書検証要求に推奨していない暗号アルゴリズムの中間証明書もしくはトラストアンカーの証明書、又は、その両方が含まれる場合</li> <li>• 801 . . . 商業登記の変更登記受付による保留中の場合</li> <li>• 802 . . . 商業登記の休止申請受付による保留中の場合</li> <li>• 803 . . . 商業登記の変更登記受付・休止申請受付による保留中の場合</li> <li>• 901 . . . GPKI の証明書検証サーバ側で要求の受け付けを拒否した場合</li> <li>• 902 . . . GPKI の証明書検証サーバにて要求がタイムアウトとなった場合</li> <li>• 903 . . . 証明書検証サーバにてタイムアウトが発生した場合</li> <li>• 999 . . . 証明書に問題がある場合</li> </ul> <p><b>Example : 0</b></p>	

## ConfirmBukkenJohoRequest

物件情報確認リクエスト

Name	Description	Schema
<b>bukkenJohos</b>	物件情報リスト	< bukkenJohos > array
<b>continueConfirmBukkenJoho</b>	エラー発生時処理続行フラグ。確認エラーとなる物件情報が存在し	boolean

Name	Description	Schema
	<p>た場合でも最後まで確認処理を継続する場合は true を、確認処理を中断する場合は false を設定する。</p> <p><b>Example : false</b></p>	

### bukkenJohos

Name	Description	Schema
<b>bukkenJotai</b>	<p>物件状態。必須項目。なお、手続 ID の上 7 桁が“HM05011”（登記申請書（表示に関する登記））、“HM05012”（登記申請書（権利に関する登記））、“HM05021”（登記嘱託書（表示に関する登記））、“HM05022”（登記嘱託書（権利に関する登記））、“HM05081”（QRコード（二次元バーコード）付き書面申請書（表示に関する登記））、“HM05082”（QRコード（二次元バーコード）付き書面申請書（権利に関する登記））、“HM05091”（QRコード（二次元バーコード）付き書面嘱託書（表示に関する登記））又は“HM05092”（QRコード（二次元バーコード）付き書面嘱託書（権利に関する登記））かつ物件指定が不動産番号の場合、未設定でも登記・供託オンライン申請システムで“1”を補足する。</p> <p>（半角）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 1・・・既存</li> <li>• 2・・・閉鎖</li> </ul> <p><b>Example : "1"</b></p>	string
<b>bukkenKubun</b>	<p>物件区分。手続 ID が“HM0504000100001”（登記識別情報に関する証明請求書（有効証明））、“HM0504000200001”（登記識別情報に関する証明請求書（不通知・失効証明））又は“HM0504000300001”（登記識別情報通知・未失効照会）かつ物件指定が所在の場合、必須項目。それ以外の場合は設定不可。</p> <p>（半角）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 1・・・土地</li> </ul>	string



Name	Description	Schema
	<ul style="list-style-type: none"> <li>2・・・建物</li> </ul> <p><b>Example: "1"</b></p>	
<b>bukkenShubetsu</b>	<p>物件種別。手続 ID の上 7 桁が“HM05011”（登記申請書（表示に関する登記））、“HM05012”（登記申請書（権利に関する登記））、“HM05021”（登記嘱託書（表示に関する登記））、“HM05022”（登記嘱託書（権利に関する登記））、“HM05081”（QRコード（二次元バーコード）付き書面申請書（表示に関する登記））、“HM05082”（QRコード（二次元バーコード）付き書面申請書（権利に関する登記））、“HM05091”（QRコード（二次元バーコード）付き書面嘱託書（表示に関する登記））又は“HM05092”（QRコード（二次元バーコード）付き書面嘱託書（権利に関する登記））であるか、手続 ID が“offerform”（登記識別情報提供様式）の場合、かつ物件指定が所在の場合、必須項目。それ以外の場合は設定不可。（半角）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1・・・土地</li> <li>2・・・建物</li> <li>E・・・区分建物（専有）</li> </ul> <p><b>Example: "1"</b></p>	string
<b>chibanKaokuBangoJoho</b>	<p>地番／家屋番号情報。物件指定が所在の場合、必須項目。物件指定が不動産番号の場合は設定不可。</p> <p><b>Example: "何番"</b></p>	string
<b>chibanKuikiJoho</b>	<p>地番区域情報。物件指定が所在の場合、必須項目。物件指定が不動産番号の場合は設定不可。</p> <p><b>Example: "何県何市何丁目"</b></p>	string
<b>fudosanBango</b>	<p>不動産番号。物件指定が不動産番号の場合、必須項目。物件指定が所在の場合は設定不可。</p> <p><b>Pattern: "^[0-9]{13}\$"</b></p> <p><b>Example: "1234567890123"</b></p>	string
<b>heisaNengappi</b>	<p>閉鎖年月日</p> <p><b>Example: "令和1年5月21日"</b></p>	string

Name	Description	Schema
<b>tetsuzukiID</b>	手続 ID <b>Example</b> : "HM0501100110001"	string
<b>tokishoCode</b>	登記所コード。 <b>Pattern</b> : "^[0-9]{4}\$" <b>Example</b> : "0100"	string

## ConfirmBukkenJohoResponse

物件情報確認レスポンス

Name	Description	Schema
<b>confirmationErrorUmu</b>	確認エラー有無。“000”及び“999”以外の確認結果コードが1件以上存在する場合は <b>true</b> を、存在しない場合は <b>false</b> を返却する。 <b>Example</b> : false	boolean
<b>resultCodeList</b>	確認結果コードリスト。引数で連携された物件情報リスト <b>bukkenJohos[]</b> の配列 <b>n</b> 番目に指定した物件情報の、確認結果コードを <b>string[]</b> の配列 <b>n</b> 番目に格納して返却する。なお、1つの物件情報に対し複数の確認結果コードが存在する場合、全ての確認結果コードをカンマ (,) で連結して返却する。(例えば、確認結果コード“202”及び“203”の両方が1つの物件情報に対して存在する場合、“202,203”を返却する)。確認結果コードの詳細については「【付録】物件情報確認レスポンス 確認結果コード一覧」を参照	< string > array
<b>systemErrorUmu</b>	システムエラー有無。“999”の確認結果コードが1件以上存在する場合は <b>true</b> を、存在しない場合は <b>false</b> を返却する。 <b>Example</b> : false	boolean

## CharacterKosekiResponse

戸籍統一文字検索レスポンス

Name	Description	Schema
<b>characterInfos</b>	漢字文字情報のリスト。該当する漢字の件数が50件を超える場合、リスト	< <a href="#">characterInfos</a> > array

Name	Description	Schema
	には 50 件分の情報まで格納する。 検索でヒットした漢字文字情報の件数が 0 件の場合、本パラメータは返却しない。	
<b>unlimitedRecordCount</b>	検索でヒットした漢字文字情報の件数。該当する漢字の件数が 50 件を超える場合、51 を固定で返却する。 <b>Minimum value : 0</b> <b>Maximum value : 51</b> <b>Example : 1</b>	integer

### characterInfos

Name	Description	Schema
<b>image</b>	漢字文字イメージ <b>Pattern</b> : "^(?:[A-Za-z0-9+/{4})*(?:[A-Za-z0-9+/{2}]== [A-Za-z0-9+/{3}=]?)" <b>Example</b> : "U3dhZ2dlciByb2Nrcw=="	string (byte)
<b>kakusus</b>	画数。複数存在する場合は、カンマ区切り。 画数が存在しない場合、本パラメータは返却しない。 <b>Pattern</b> : "^[0-9][,0-9]*\$" <b>Example</b> : "4"	string
<b>kosekiCode</b>	戸籍統一文字コード <b>Pattern</b> : "^[0-9]{6}\$" <b>Example</b> : "131800"	string
<b>morohashiCode</b>	諸橋大漢和辞典コード <b>Pattern</b> : "^[0-9]{0,5}(-[12])?)" <b>Example</b> : "11696"	string
<b>repRadicalCodes</b>	部首コード (5 桁)。複数存在する場合は、カンマ区切り。コード 5 桁のうち、先頭 3 ケタは JIS の部首コード、末尾 2 ケタは登記・供託オンライン申請システムで保持する内部コード。部首コードを画面等で表示する場合は、先頭 3 桁を表示すること。部首コードが存在しない場合、本パラメータは返却しない。 <b>Pattern</b> : "^[0-9]{5}(,[0-9]{5})*\$" <b>Example</b> : "06300"	string
<b>yomisForSearch</b>	漢字の読み。複数存在する場合は、カンマ区切り。	string

Name	Description	Schema
	漢字の読みが存在しない場合、本パラメータは返却しない。 <b>Example</b> : "と"	

## CharacterTokiResponse

登記統一文字検索レスポンス

Name	Description	Schema
<b>characterInfos</b>	漢字文字情報（登記統一文字）のリスト。該当する漢字の件数が 50 件を超える場合、リストには 50 件分の情報まで格納する。 検索でヒットした漢字文字情報の件数が 0 件の場合、本パラメータは返却しない。	< <a href="#">characterInfos</a> > array
<b>lastPage</b>	最終検索単位数。検索結果を 50 で割り、切り上げた値を返却する。 <b>Minimum value</b> : 0 <b>Example</b> : 1	integer
<b>unlimitedRecordCount</b>	検索でヒットした漢字文字情報の件数。 <b>Example</b> : 1	integer

## characterInfos

Name	Description	Schema
<b>image</b>	漢字文字イメージ <b>Pattern</b> : "^(?:[A-Za-z0-9+/{4})*(?:[A-Za-z0-9+/{2}]== [A-Za-z0-9+/{3}=]?)\$" <b>Example</b> : "U3dhZ2dlciByb2Nrcw=="	string (byte)
<b>kakusus</b>	画数。複数存在する場合は、カンマ区切り。 画数が存在しない場合、本パラメータは返却しない。 <b>Pattern</b> : "^[0-9][,0-9]*\$" <b>Example</b> : "4"	string
<b>kosekiCode</b>	戸籍統一文字コード。 戸籍統一文字コードが存在しない場合、本パラメータは返却しない。 <b>Pattern</b> : "^[0-9]{6}\$"	string

Name	Description	Schema
	<b>Example</b> : "131800"	
<b>morohashiCode</b>	諸橋大漢和辞典コード。 戸籍統一文字コードが存在しない場合、本パラメータは返却しない。 <b>Pattern</b> : "^[\0-9]{0,5}(-[12])? \$" <b>Example</b> : "11696"	string
<b>repRadicalCodes</b>	部首コード (5桁)。複数存在する場合は、カンマ区切り。コード5桁のうち、先頭3ケタはJISの部首コード、末尾2ケタは登記・供託オンライン申請システムで保持する内部コード。部首コードを画面等で表示する場合は、先頭3桁を表示すること。部首コードが存在しない場合、本パラメータは返却しない。 <b>Pattern</b> : "^[\0-9]{5}(,[\0-9]{5})* \$" <b>Example</b> : "06300"	string
<b>unicode</b>	Unicode。全8桁、設定内容は以下のとおり。 <ul style="list-style-type: none"> <li>先頭2桁：Unicode スカラ値の先頭2桁の"U+"の部分、"0U" (ゼロユー) 固定として設定する。</li> <li>残り6桁：Unicode スカラ値の先頭2桁以外の16進法の値 (4桁~6桁) を前ゼロ埋めして設定する。</li> <li>【例】Unicode スカラ値"U+123F"の場合、"0U00123F"と設定する。</li> </ul> <b>Example</b> : "0U00123F"	string
<b>yomisForSearch</b>	漢字の読み。複数存在する場合は、カンマ区切り。漢字の読みが存在しない場合、本パラメータは返却しない。 <b>Example</b> : "と"	string

## HTTP400

リクエストエラー

パラメータに誤りがある場合等に返却する。

Name	Description	Schema
<b>errorMessage</b>	エラーメッセージ <b>Example</b> : "リクエストエラーが発生しました。"	string

Name	Description	Schema
<b>status</b>	HTTP ステータスコード <b>Example</b> : 400	integer
<b>title</b>	エラー名称 <b>Example</b> : "Bad Request"	string

## HTTP401

認証エラー

ユーザ ID やパスワードに誤りがある場合に返却する。

Name	Description	Schema
<b>errorMessage</b>	エラーメッセージ <b>Example</b> : "認証に失敗しました。"	string
<b>status</b>	HTTP ステータスコード <b>Example</b> : 401	integer
<b>title</b>	エラー名称 <b>Example</b> : "Unauthorized"	string

## HTTP403

アクセス禁止エラー

アクセスが許可されていない場合に返却する。

Name	Description	Schema
<b>errorMessage</b>	エラーメッセージ <b>Example</b> : "アクセス許可がありません。"	string
<b>status</b>	HTTP ステータスコード <b>Example</b> : 403	integer
<b>title</b>	エラー名称 <b>Example</b> : "Forbidden"	string

## HTTP404

存在エラー

指定した対象のリソースが存在しない場合に返却する。

Name	Description	Schema
<b>errorMessage</b>	エラーメッセージ <b>Example</b> : "リソースが存在しません。"	string

Name	Description	Schema
<b>status</b>	HTTP ステータスコード <b>Example</b> : 404	integer
<b>title</b>	エラー名称 <b>Example</b> : "Not Found"	string

## HTTP500

サーバエラー

サーバ内でエラーが発生した場合に返却する。

Name	Description	Schema
<b>errorMessage</b>	エラーメッセージ <b>Example</b> : "サーバ内部でエラーが発生しました。"	string
<b>status</b>	HTTP ステータスコード <b>Example</b> : 500	integer
<b>title</b>	エラー名称 <b>Example</b> : "Internal Server Error"	string

## HTTP503

サービス時間外エラー

サービス時間外の際に返却する。

Name	Description	Schema
<b>errorMessage</b>	エラーメッセージ <b>Example</b> : "サービス利用時間外です。"	string
<b>status</b>	HTTP ステータスコード <b>Example</b> : 503	integer
<b>title</b>	エラー名称 <b>Example</b> : "Service unavailable"	string